

**63分別による
ゼロエミッション継続11年**

**2015.6.9
カゴメ（株）富士見工場**



カゴメのご紹介



カゴメのご紹介

会社概要

2014年12月31日現在

| | |
|----------|-----------------------------|
| 本社所在地 | 愛知県名古屋市 |
| 創業 | 1899年（明治32年） |
| 資本金 | 19,985百万円 |
| 株主数 | 205971名 |
| 売上高（連結） | 159,360百万円 |
| 従業員数（連結） | 2,368名 |
| 事業所 | 本社、東京本社、1支社、10支店、7工場、研究開発本部 |

グループ企業

加太菜園株式会社
響灘菜園株式会社
いわき小名浜菜園株式会社
カゴメ不動産株式会社
カゴメ物流サービス株式会社
KAGOME INC.
United Genetics Holdings LLC
Vegitalia S.p.A.
Kagome Australia Pty Ltd.
台湾可果美股份有限公司 他 17社

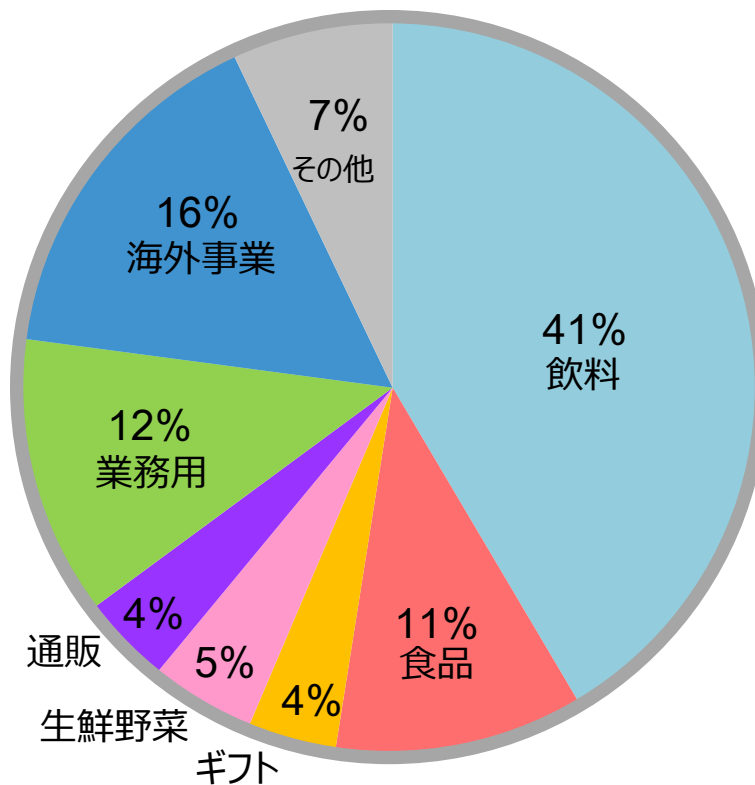
国内

- 本社
- 研究開発本部
- 支店
- 工場



カゴメのご紹介

事業内容（売上構成比）



2013年度 有価証券報告書



お客様への約束



- 「自然を」** 自然の恵みがもつ 抗酸化力や免疫力を活用して、食と健康を深く追求すること。
- 「おいしく」** 自然に反する添加物や技術にたよらず、体にやさしいおいしさを実現すること。
- 「楽しく」** 地球環境と体内環境に十分配慮して食の楽しさの新しい需要を創造すること。

環境活動について

- ＊カゴメグループ環境経営を推進
- ＊国内7工場でISO14001取得
- ＊毎年の活動報告を公表

| | |
|----------|--------------------|
| | |
| 1999年～ | 環境報告書 |
| 2005年～ | 社会環境報告書 |
| 2010年～ | CSRレポート(HP掲載) |
| 2013年～現在 | サステナビリティレポート(HP掲載) |

カゴメ社会・環境報告書

KAGOME

富士見町HPより



カゴメ富士見工場について



- ◆ 1968年（昭和43年）に完成
 - ・国内7工場で2番目に大きい工場
 - ・世界最大級の紙パックの野菜ジュース生産量
- ◆ 従業員数（2015/5/1現在） 社員・準社員・業務請負：212人
- ◆ 工場の広さ 11万5千 m^2 ・・・東京ドーム約2.5倍分の広さ
- ◆ 富士見町に工場を作った理由
 - ① トマト・高原野菜の産地に近く、原料を調達しやすい
 - ② 水の質がよい、水の量が豊富
 - ③ 東京、名古屋、大阪 にアクセスしやすい

生産品目



・野菜果実飲料の生産 (2014年4月～2015年3月の生産量)

紙200ml : 34,000万本

紙100ml : 5,900万本

PET720ml : 1,270万本

・醸熟ソースのもととなる醸熟液の生産

・生野菜からの濃縮汁、パルプ^o (ジュース原料) の生産

環境/品質/利益

(当たり前のことをしっかりすることの大切さ)

ムダのない活動⇒環境⇒高品質

- ①適正な原料生産（汚染防止、安全・安心）
- ②生産工程ロスの削減（負荷低減）
- ③省エネ（CO₂減、汚染防止、高品質）
- ④作りすぎ・過剰在庫の排除（廃棄減）
- ⑤SCMの最適化（CO₂減、排気減、高品質）



「ムダなコストの抑制」⇒利益

環境方針

カゴメ株式会社富士見工場は、「野菜飲料を国民健康飲料に育成する」ことを事業基盤として、様々な野菜を生み出す信州・富士見高原の素晴らしい自然に感謝し、この自然環境と調和のとれた企業活動を続けるために、環境に配慮した継続的な改善活動を次のとおり推進いたします。

1. 事業活動により生ずる環境影響を常に考慮し、全従業員参加のもと、環境負荷の継続的改善を図るとともに、生物多様性の課題にも取り組みます。
2. 環境改善活動を推進するための組織・体制を整備し、マネジメントシステムの監査と見直しを実施することで活動の継続的向上を図ります。
3. 関連する環境の法規制、条例及び当工場が同意した、その他の要求事項を順守するため、管理基準を整備し、管理の質的向上を図ります。

以下の項目に環境目的・目標を設定し、継続的改善を重点的に取り組みます。

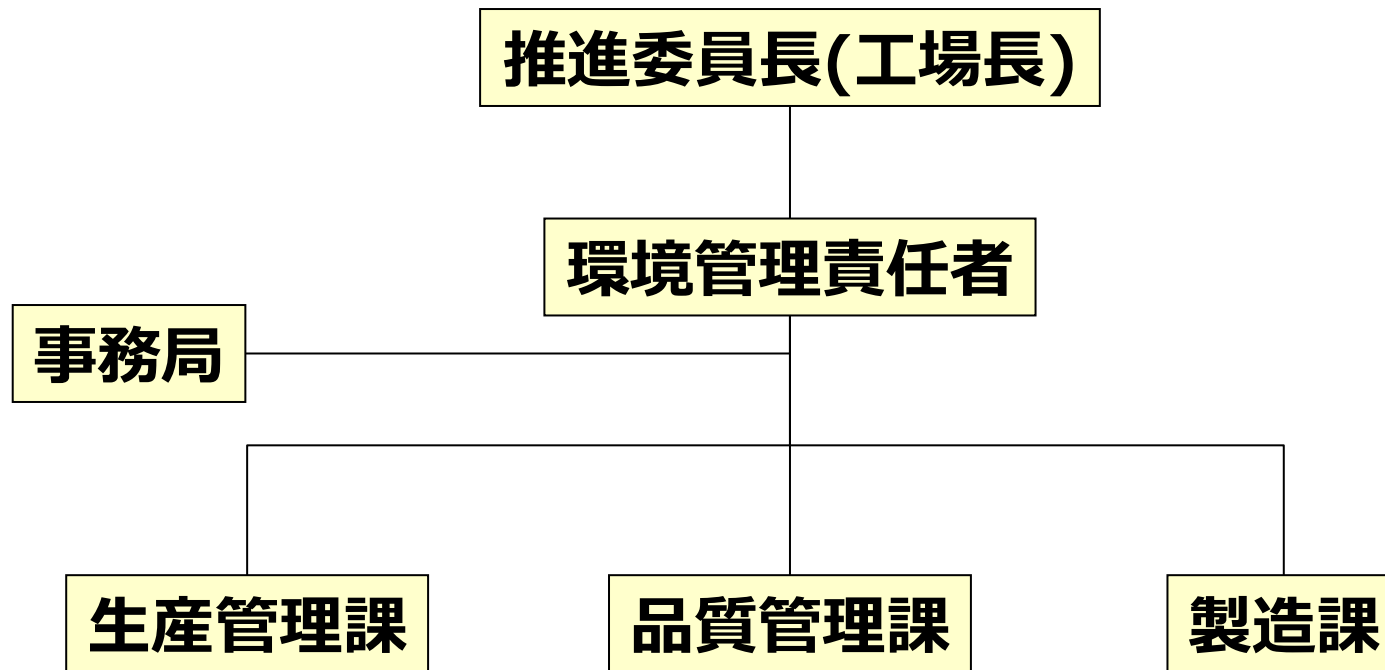
- (1) LNG及び電力などのエネルギー使用量削減を推進し、地球温暖化につながるCO2の排出抑制を図ります。
- (2) 設計及び生産工程改善と分別収集やリサイクル率向上により、廃棄物の低減を図ります。

方針は全従業員に周知するとともに社外へも公表し、その達成に努めます。

環境推進活動

【環境管理推進委員会】

- ・毎月1回開催
- ・環境目標の進捗管理/情報の共有化/ISO14001の維持向上



富士見工場の環境推進活動

【従業員への周知、情報伝達、教育】



**製造棟入口
3Rスローガン**



**環境掲示板
個人環境目標・環境情報**

不要物管理 ご紹介



工場不要物管理

工場不要物：生産に伴い不要となったもの

| | | |
|---|-------|--------------------|
| 1 | 廃棄物 | ・一般廃棄物（事務系のゴミ等） |
| | | ・産業廃棄物（廃掃法20品目） |
| | | ・特別管理産業廃棄物（廃油・廃酸等） |
| 2 | 有価物 | ・売却が可能な物 |
| 3 | 業者返却物 | ・納入メーカーに返却する物 |

工場不要物 99%以上再資源化＝「ゼロエミッション」

- ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）管理、中間処理業者への現地確認の徹底
- * 2010年に電子マニフェスト導入済み

工場不要物管理

3 R活動の目標・目的

- ・ゼロエミッション（再資源化率99%以上）達成
- ・Reduce（抑制）
 - ＞ Reuse（再利用）
 - ＞ Material Recycle（再生利用）
 - ＞ Thermal Recycle（熱回収）
 - ＞ 焼却・埋め立て
- ・有価物＞廃棄物
- ・業者返却物は再利用、再生利用を約束

工場不要物管理

- 求められる状態
⇒ **素材ごと、きれいで、減容した状態**
- ゼロエミッション達成のキーワード
[徹底した分別と洗浄でゴミゼロへ挑戦！！]
 - (1) 「ゴミの捨て方一覧表」を作成し、全従業員に教育
 - (2) 職場単位で細かく分別・果汁汚れはキレイに洗浄
 - (3) 環境センターに運搬保管、破砕・圧縮で減容化

工場不要物管理

(1) 「ゴミの捨て方一覧表」を作成

Microsoft Excel - ゴミの捨て方一覧表

MS 明朝 14 B

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

図形の調整(R) オートシェイプ(U)

B3 ゴミの捨て方一覧表

更新: 2004.09.10

★限りある資源を大切に！ゴミゼロを目指して！富士見工場は常に環境に配慮致します！
(ここに記述の無いものは環境グループへ問い合わせ下さい。随時追加致します。)

| | 不要物の荷姿・名前 | 不要物の処置方法 | 搬送先・保管場所 | |
|----|--------------------|-------------------------|-------------------|----|
| 6 | あ アデカ洗浄剤の容器 | 容器内部を洗浄する | 廃プラ分別処理場 | 返却 |
| 7 | 綱 (金属) | 綱についている部品をはずす・ステンは専用置場へ | 金属置き場 | 専用 |
| 8 | アルミ製の部品 | 鉄等と分解・分類する | 金属置き場 | 専用 |
| 9 | アルミ缶 | スチール缶などと混合しない | 金属置き場 | 有価 |
| 10 | アルミ蓋で、胴がスチール | 素材の多い方へ搬送 | 金属置き場 | 有価 |
| 11 | 安全靴 | 袋に入れてまとめる(金属部は極力除去) | ブックロール | 焼却 |
| 12 | アクリル板、カバー | 極力、小さくする(50センチ以下) | 廃プラ分別処理場 | 環境 |
| 13 | 安全長靴 | 袋に入れてまとめる(金属部は極力除去) | ブックロール | 焼却 |
| 14 | IJP溶剤 | 密閉ボトルに入れて保管 | 品質管理課にストックしてもらう | 特別 |
| 15 | 洗剤 | 金属、その他の固形物は除去する | 危険物保管庫の廃油ドラム | 再生 |
| 16 | アルミ溶着フィルム | 果汁などの汚れを落とす | リフト小屋 | サー |
| 18 | い インバーター | 配線を除去する | 環境センター・家電用コンテナへ | 破砕 |
| 19 | インクボトル | インクはウエスで除去する | 環境センター・ガラス専用コンテナへ | 再生 |
| 20 | インクリボン(PC用)・カートリッジ | 大型カートリッジは業者返却 | 製造管理室・専用籠に | 販売 |
| 21 | インクリボン(PETラベル印字用) | 袋に入れる | 廃プラ分別処理場 | 一般 |

コマンド NUM SCRL

スタート 生産関連 - HOME - Microsoft Excel - 工場 ゴミの捨て方一覧表 Microsoft Excel - Bo. 1631

工場不要物管理

(2) 職場単位で細かく分別・果汁汚れはキレイに洗浄



各職場で分別



ビニールの果汁汚れを洗浄

工場不要物管理

(3)環境センターに運搬保管、破碎・圧縮で減容化



環境センターでの分別保管

工場不要物管理

① Reuse(再利用)



**ドラム缶：有価物
(へこみ品は再生利用)**



ポリ容器：有価物

工場不要物管理

① Reuse (再利用)



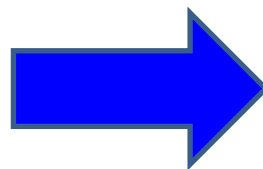
ポリ容器：業者返却物



プラパレット：業者返却物

工場不要物管理

② Material Recycle (再生利用)



廃プラ (PS・PET) : 有価物

工場不要物管理

② Material Recycle (再生利用)



ビニール包材、ラベル、ストロー：有価物

工場不要物管理

② Material Recycle(再生利用)



生野菜加工残渣：廃棄物（一部有価物）

工場不要物管理

② Material Recycle (再生利用)

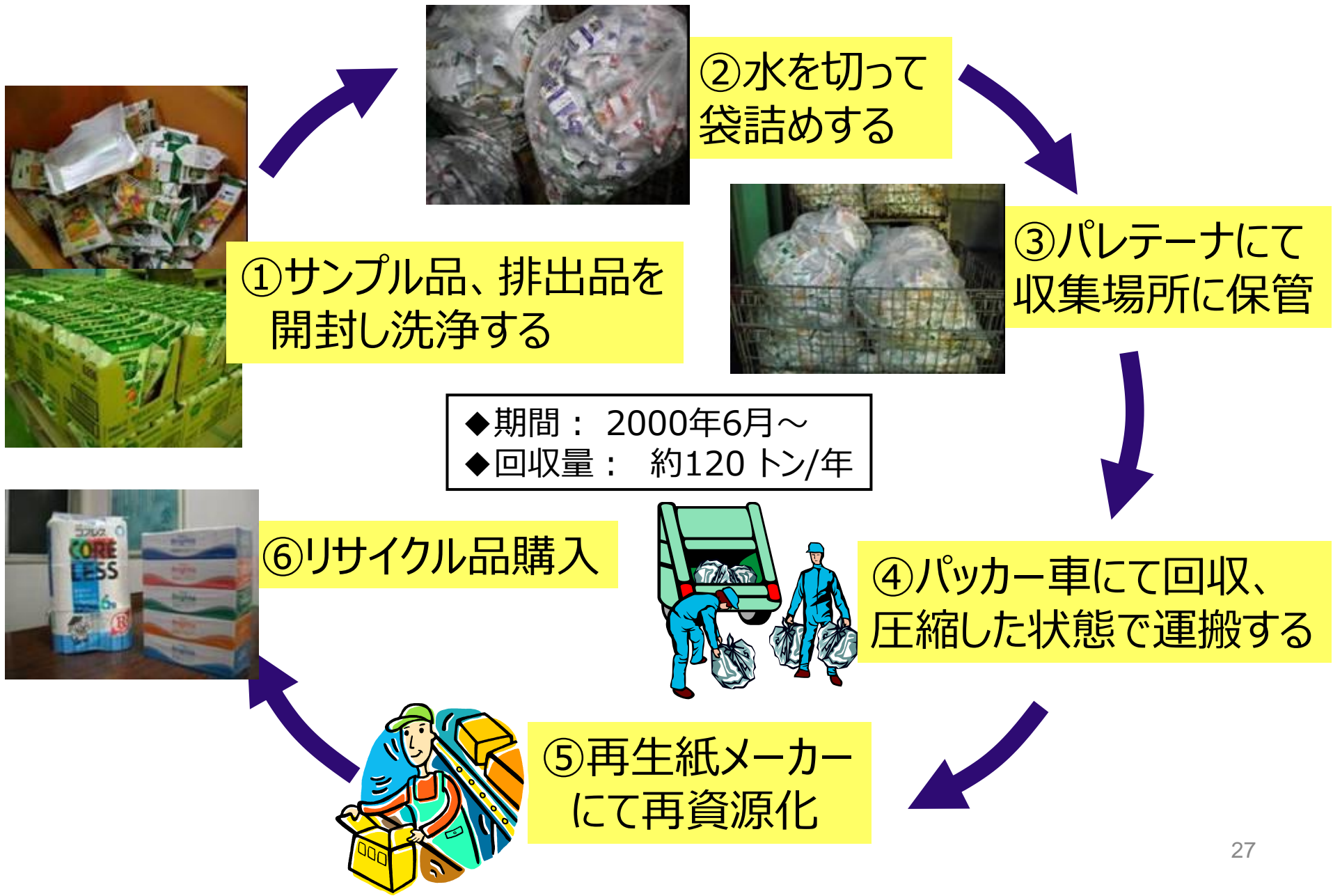


ダンボール：有価物



アルミ付き紙パック：廃棄物

富士見工場のLL紙パックリサイクルフロー



工場不要物管理

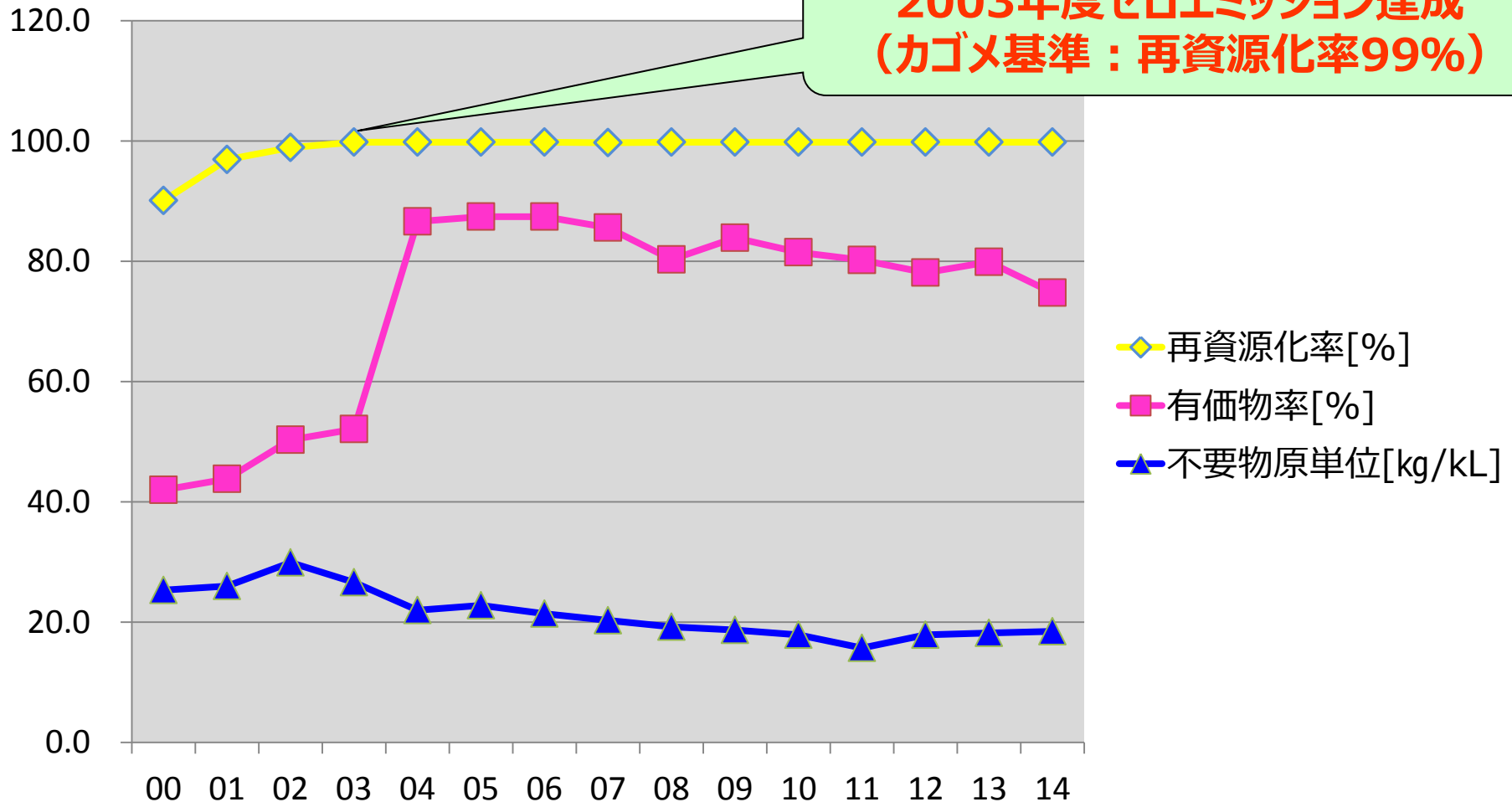
③ Thermal Recycle (熱回収)



緩衝用スポンジ、廃プラ：廃棄物

3 R活動の成果

2000~2014 再資源率推移



* 有価物化の進展：廃棄物も分別すれば有価に（有価収益 > 廃棄処理）

3 R活動の成果

・63分別によるゼロエミッション達成

☆ 2005年：（社）長野県産業環境保全協会より

「資源等有効利用モデル事業所」表彰

☆ 2009年：長野県より「循環型社会形成推進功」知事表彰受賞

☆ 2014年：3R推進協議会より

「3R推進功労者等表彰」農林水産大臣賞受賞

コミュニケーション・社会活動



小学生の社会科見学



環境センターの見学風景

コミュニケーション・社会活動



国道20号沿線清掃



植栽活動

**持続可能な循環型社会を形成する為、
たゆまぬ環境改善を推進致します。**



カゴメ株式会社 富士見工場